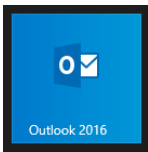
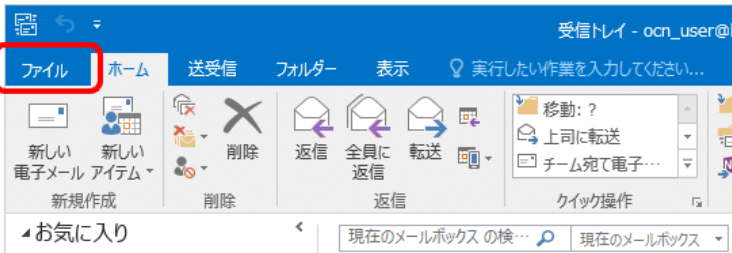


メール設定 Windows Outlook2016

1. Outlook2016 を起動します



2. [受信トレイ]画面が表示されます
3. [ファイル]をクリックします。



4. [アカウント情報]画面が表示されます。
5. [アカウント設定]をクリックし、表示されたメニューから[アカウント設定 (A)]を選択します。



6. [アカウント設定]画面が表示されます。
設定確認するアカウントを選択し、[変更]をクリックします。



7. [アカウントの変更]画面が表示されます。
8. 下記の表を参照して設定を確認し、[詳細設定]をクリックします。

名前	会員登録通知書記載の『メールアカウント』やお客様のお名前を入力します。
電子メールアドレス	会員登録通知書記載の『メールアドレス』を入力します。
アカウントの種類	POP3 を選択します。
受信メールサーバー	会員登録通知書記載の『メールサーバ名』を入力します。
送信メールサーバー	会員登録通知書記載の『メールサーバ名』を入力します。
アカウント名	会員登録通知書記載の『メールアドレスの@の前まで』を入力します。
パスワード	会員登録通知書記載の『パスワード』を入力します。
パスワードを保存する	チェックをつけます。
メールサーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証(SPA)に対応している場合には、チェックボックスをオンにしてください	チェックしません。

10. [インターネット電子メール設定]画面が表示されます。[このアカウントをあらわす名前を入力してください]に、このアカウントの表示名が入力されていることを確認します。

インターネット電子メール設定

全般 送信サーバー 詳細設定

メール アカウント

このアカウントを表す名前を入力してください ("仕事", "Microsoft Mail サーバー" など)(N)

Info-j-bee@ml.j-bee.com

その他のユーザー情報

組織(O):

返信電子メール(R):

OK キャンセル

11. [送信サーバー]をクリックします。
[送信サーバー (SMTP) は認証が必要]がチェックされ、[受信メールサーバーと同じ設定を使用する]が選択されていることを確認します。

インターネット電子メール設定

全般 送信サーバー 詳細設定

送信サーバー (SMTP) は認証が必要(O)

受信メール サーバーと同じ設定を使用する(U)

次のアカウントとパスワードでログオンする(L)

アカウント名(N):

パスワード(P):

パスワードを保存する(R)

セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応(Q)

メールを送信する前に受信メール サーバーにログオンする(I)

OK キャンセル

12. [詳細設定]をクリックします

13. 下記の表を参照し、核項目が正しく設定されていることを確認します。

インターネット電子メール設定

全般 送信サーバー **詳細設定**

サーバーのポート番号

受信サーバー (POP3)(I): 110 標準設定(D)

このサーバーは暗号化された接続 (SSL) が必要(E)

送信サーバー (SMTP)(O): 587

使用する暗号化接続の種類(C): なし

サーバーのタイムアウト(T)

短い ← 長い 1分

配信

サーバーにメッセージのコピーを置く(L)

サーバーから削除する(R) 14 日後

[削除済みアイテム] から削除されたら、サーバーから削除(M)

OK キャンセル

サーバーのポート番号

受信サーバー (POP3)

110 と入力

このサーバーは暗号化された接続 (SSL) が必要

チェックを外す

送信サーバー (SMTP)

587 と入力

使用する暗号化接続の種類

選択しない

配信

サーバーにメッセージのコピーを置く

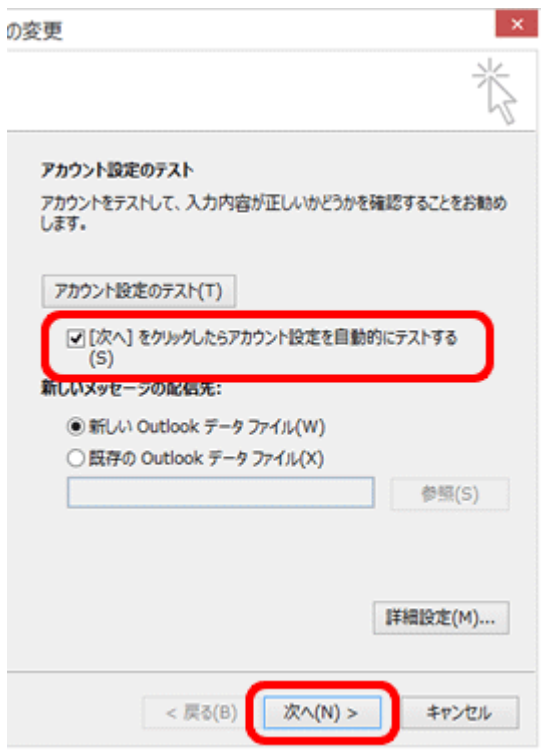
サーバーから削除する

ご利用にあわせて設定する

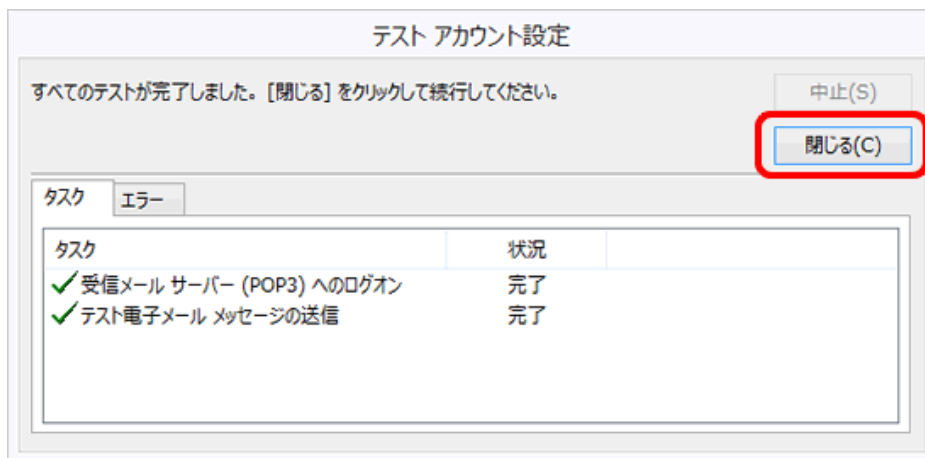
[削除済みアイテム] から削除されたら、サーバーから削除

14. [OK]をクリックします。

- [アカウントの変更]画面に戻ります。
- [次へ]をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする]にチェックが入っていることを確認し、[次へ]をクリックします。



- [テスト アカウント設定]画面が表示され、設定したアカウント宛にテストメールが送信されます。[状況]欄に[完了]と表示されましたら、[閉じる]をクリックします。



- [すべて完了しました]と表示されましたら、[完了]をクリックします。